

# 公共建築行政

## 市設建築物の適切かつ効率的な整備

- ・本市における建築技術の取りまとめ部門として、施設所管所属からの依頼を受け、省エネルギー化・省CO<sub>2</sub>化の取組みの推進、災害時に果たす役割に応じた耐震性能・防災機能の確保など、市設建築物にふさわしい品質・性能を確保しつつ、施設用途やニーズに応じた市設建築物の整備等を実施
- ・また、建築に関する情報を収集した上で、施設所管所属への技術的な支援等を実施

### <市設建築物ができるまで>

#### 企画

各施設の整備方針を施設所管所属が検討、決定し、設計・工事の依頼がある。

整備内容や事業スケジュール等に関する課題・条件等について、施設所管所属と相談、協議を行い、事業化に向けた条件整理を行う。



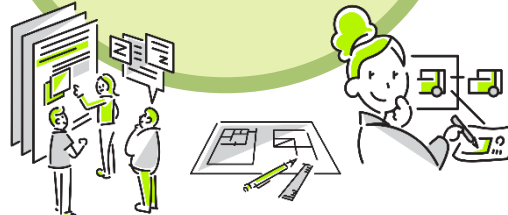
#### 設計

##### 基本設計

「どんな機能を持つか」「どんな空間・構造の建築物にするか」「どのようにするのか」など具体的なイメージづくり

##### 実施設計

建築物の詳細にわたる仕様決定や、工事発注図面の作成、工事費の積算などを行う。また、建築基準法など、関係法令に基づく各種申請業務も行う。



#### 工事

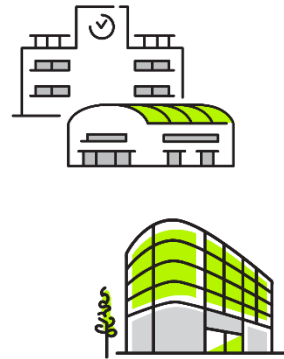
公告、入札を行い、工事業業者が決定したら、地元説明を行い、工事に着手する。

工事期間中は、現場の工事監理や予期し得ない施工方法等の変更対応、予算管理等を行う。

なお、設計、工事監理は、業務委託先の設計事務所と連携して業務を行う。



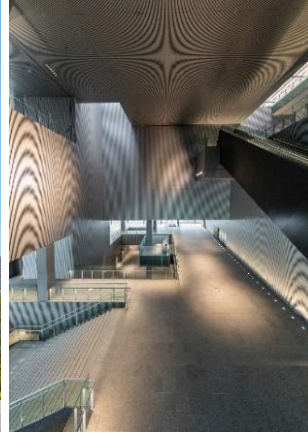
#### 完成



# 公共建築行政

## <これまでの主な実績>

### ○大阪中之島美術館



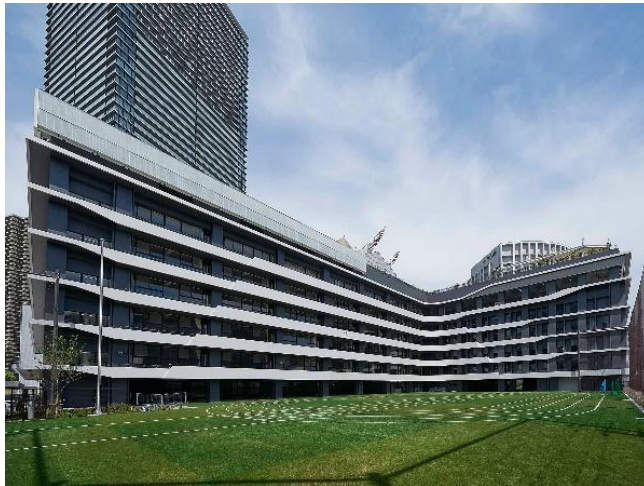
### ○豊臣期石垣公開施設



### ○城東複合施設(区役所・区民センター・図書館等)



### ○中之島小中一貫校



### ○中央公会堂(改修)





# 公共建築行政

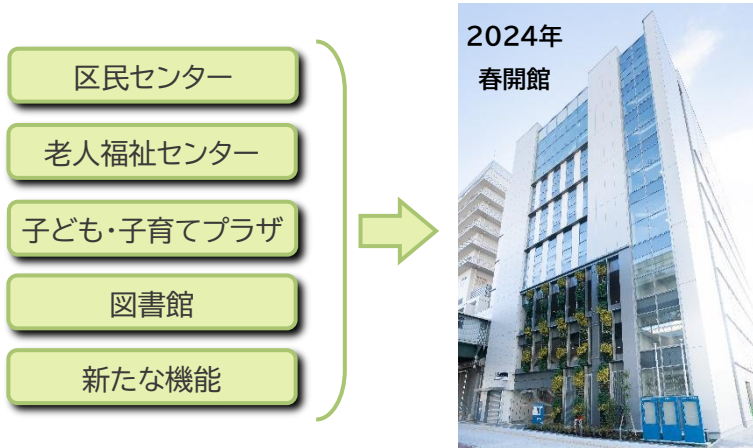
## ファシリティ マネジメント(F M)

- ・大阪市では市設建築物約2560施設を所有しており、その総合的な有効活用を図る「ファシリティマネジメント」を推進

### 再編整備の推進

#### ○施設の複合化・多機能化【港区土地区画整理記念・交流会館】

- ・港区にある市民利用施設を集約化し、利便性を向上



#### ○用途転用【安土町複合施設】

- ・用途転用により宿泊施設等を保健所庁舎として整備  
(2026年完成予定)



### 長寿命化の推進

#### ○学校施設の長寿命化改修【屋上プール】

- ・老朽化した施設をリニューアル改修し、長期間活用



### 省エネルギー化の推進

#### ○環境配慮技術の導入

- ・環境に配慮した市設建築物の整備を推進

